

＝ 会 告 ＝

講演会・見学会等の開催予定

2020年5月12日現在

開催予定月日	講演申込締切	前刷原稿提出締切	催しもの	開催地	共催学協会名	企画部門	備考
2020年8月5日(水)～7日(金)	2020年3月19日(木)	2020年6月5日(金)	第62回構造強度に関する講演会 オンライン開催	佐賀県	日本機械学会、宇宙航空研究開発機構	構造部門委員会	68巻2月 会告6頁参照
2020年10月27日(火)～30日(金)	2019年6月5日(金)	2020年8月17日(月)	第64回宇宙科学技術連合講演会	富山県(富山市)	予定)宇宙航空研究開発機構、強化プラスチック協会、生態工学会、生命の起原および進化学会、地球電磁気・地球惑	宇宙システム・技術	67巻5月 会告2頁参照
2020年11月16日(月)～18日(水)	2020年7月3日(金)		アジア太平洋航空宇宙技術国際シンポジウム2020 (APISAT-2020)	韓国 済州島	CSAA, RAeS Australian Division, KSAS	APISAT 連絡・実行委員会	

新型コロナウイルスの感染終息の見込みがたたないことから、状況によっては講演会を中止させていただく場合がありますので、ご来場前に、必ずホームページ等で開催の有無をご確認下さい。

<https://www.jsass.or.jp/> <日本航空宇宙学会 事務局 Tel : 03-6262-5313>

会員数 (2020年4月現在)

資格	正会員	学生会員	名誉会員	賛助会員(個人)	賛助会員(団体)
4月会員数	3276	944	51	0	57
3月会員数	3263	956	48	0	57
差引増減	13	-12	3	0	0

新入会員名簿正会員 (敬称略)

高橋 賢 ((株)SUBARU), 原 卓也 (福井大学), 柳川 孝二 (Koshoya2020), 清水順一郎 (医療法人社団 東寿会), 高梨 聡 (三菱重工業(株)), 仲谷雄一 (三菱重工業(株)), 丹羽沙織 (三菱重工業(株)), 西山岳宏 (三菱電機(株)), 岩本智文 ((株)SUBARU), 和田惇平 (日本飛行

機(株)), 桑島典昭 ((株)SUBARU), 金木利憲 (大東文化大学), 中村瑞城 ((株)SUBARU), 長尾広志 (川崎重工業(株)), 陸田秀実 (広島大学), 石田 龍 (日本飛行機(株)), 菊田隼仁 (JAXA), 下迫直樹 (上智大学), 鈴木竜司 ((株)QPS 研究所), 福田 大 ((株)荏原製作所), 丹波高裕 (産業技術総合研究所)

新入会員名簿学生会員 (敬称略)

Joshua Lamario Blumenberg Hurst (Chicago State University), 野呂拓臣 (名古屋大学), 吉岡達也 (九州大学), 中井基貴 (大同大学), 西田涼馬 (工学院大学), 河井 玲 (防衛大学校), 竹田有希 (岡山大学), 中西由一 (九州大学), 向井大知 (大阪府立大学大学院), 上杉和音 (静岡大学), 西河知紀 (東京大学)

一般社団法人 日本航空宇宙学会 第51期 (2019年度) 定時社員総会 報告

一般社団法人日本航空宇宙学会の第51期定時社員総会は、2020年4月17日(金) 10時30分より、(新型コロナウイルス感染拡大防止のため) Web会議システムにより開催されました。代議員出席者は、本人出席20名、委任状による出席29名の合計49名で、代議員総数60名の過半数(31名以上)を満たし、定時社員総会は成立しました。

下記の議案について担当理事から説明があり、議案書のとおり可決承認されました。

[議案1号] 2019年度(第51期)事業報告について

[議案2号] 2019年度(第51期)決算報告と監査報告について

[議案3号] 2020年度(第52期)理事の選任について

[議案4号] 2020年度(第52期)監事の選任について

[議案5号] 2019年度(第51期)名誉会員の推挙について

議案の可決承認の後、理事会が開催され、代表理事(会長、筆頭副会長)、業務執行理事(副会長、筆頭庶務理事)の選定が行われました。理事会終了後、「会員の集い」が開催され、学会賞受賞者の紹介、フェロー認定者の紹介、第52期(2020年度)役員の紹介、新旧会長、新筆頭副会長の挨拶が行われました。

なお、第51期事業報告および決算報告は、ホームページに掲載しています。

第 58 回飛行機シンポジウム一般講演／学生講演募集

主催：

日本航空宇宙学会および日本航空技術協会

企画：

空気力学, 材料, 構造, 機器・電子情報システム, 飛行力学, 生産技術, 航空機設計, 特殊航空機, 回転翼航空機, 航空機運航・整備, 原動機・推進, 航空交通管理の 12 部門委員会および日本航空技術協会

会場：

徳島県立産業観光交流センター アスティとくしま
〒770-8055 徳島市山城町東浜傍示 1 番地 1

Tel: 088-624-5111, Fax: 088-625-8469

<http://www.asty-tokushima.jp/>

JR 徳島駅よりバスで約 15 分

講演内容：

一般講演および学生講演

分野：

空気力学, 材料, 構造, 機器・電子情報システム, 飛行力学, 生産技術, 航空機設計, 特殊航空機, 回転翼航空機, 航空機運航・整備, 原動機・推進, 航空交通管理の中から選択

講演申込方法：

日本航空宇宙学会ホームページ (<http://www.jsass.or.jp/>) を開き, 左側の「講演会」→「講演会申込み」→「第 58 回飛行機シンポジウム」より, ログイン ID とパスワードを入力した後, 画面の指示に従って申込みを行ってください。ログイン ID とパスワードが未登録の方または忘れてしまった方は, 同ページの「新規登録」より申込前に取得してください。学会ホームページが使用できない場合は, 「問い合わせ先」までご連絡ください。なお, 本シンポジウムの趣旨に添わない内容であると判断された場合には, 講演をご遠慮願うことがありますのでご了承ください。

申込締切：

2020 年 6 月 30 日(火)午後 5 時

講演予稿集原稿：

講演申込みの後, 講演予稿集用の電子ファイルを PDF 形式で作成し, 第 58 回飛行機シンポジウムホームページよりアップロードしてください。執筆要領は飛行機シンポジウムホームページよりダウンロードしてください。

原稿締切：

2020 年 9 月 11 日(金)午後 5 時

講演要領：

- 会場ではスライド上映用の PC は準備しておりません。**PC につきましてはご持参されますようお願いいたします。なお, プロジェクタはミニ D-Sub15 ピン端子 (VGA コネクタ) 接続のみです。**
- 一般講演の講演時間は 1 題目につき, 講演 15 分, 討論 5 分, 計 20 分とします。
- 学生講演については, **著者は単名で博士課程前期まで, かつ講演申し込み時に学生会員の方に限るもの**とします。また, 講演時間は講演 10 分, 討論 5 分, 計 15 分とします。なお, 優秀な講演発表者には学生講演賞が授与されます。**授賞式は飛行機シンポジウム懇親会において開催され, 受賞者には無料で懇親会への出席をお願いすることとなりますので予めご了承ください。**

参加登録料：

下記ホームページ及び学会誌 6 月号に掲載します。

問い合わせ先：

日本航空宇宙学会事務局

Tel: 03-6262-5313, Fax: 03-6262-5314

E-mail: 58th_aircraft_symposium@jsass.or.jp

シンポジウムに関する諸事項の詳細等に関しては, 下記ホームページをご覧ください。

第58回飛行機シンポジウムホームページ

<https://branch.jsass.or.jp/uacftcom/as58/>

広告の募集：

プログラム冊子への広告掲載を募集します。ご希望の方は上記「問い合わせ先」までご連絡ください。詳細情報をご連絡いたします。

APISAT2020 について

2020 Asia-Pacific International Symposium on Aerospace Technology (APISAT2020) が, 日韓中豪 4 カ国の航空宇宙学会の共催により, 韓国・済州島で 2020 年 11 月 16 日～18 日に開催されます。詳細は, 別途学会ホームページに告示する会告をご覧ください。

日本航空宇宙学会 北部支部

第23回「Lifting-Off Young Birds」学生の航空宇宙関連活動に関する支援事業

北部支部では、学生による航空・宇宙関連活動を支援するための事業「第23回 Lifting-Off Young Birds」の公募を行います。支援を希望する団体は下記の要領に従って奮って御応募ください。

1. 対象

北部支部内(北海道及び青森, 岩手, 秋田, 宮城, 山形, 福島)の各県) 所在の高等専門学校, 大学, 大学院の学生で構成されるグループ・団体(学生会員最低1名を含む)による航空・宇宙関連の非政治的, 非営利活動を対象とします。

2. 支援金

今回は総額10万円程度とし, 応募内容を審査した上で配分を決定します。採択件数は, 1件程度の予定です。

3. 応募方法

下記事項をまとめた申請書をメールに添付して送ってください。必要事項が番号順に記載されていれば, 様式は自由です。

- (1) 団体名とプロジェクト名
- (2) 代表学生会員(入会予定を含む)の氏名と会員番号
- (3) 活動の内容(A4用紙1枚以内程度。画像・写真などを含めてわかりやすく記述すること。)
- (4) 活動歴

(5) 支援を必要とする理由

(6) 支援金の使途(なるべく具体的に。例: ○○大会参加費, ○○製作費)

(7) 代表者の氏名, 住所, TEL, FAX, EMAIL

(8) 顧問, 指導者がいる場合は, その氏名, 所属, 職名

(9) 採択された場合の支援金の送り先, 方法

4. あて先/問い合わせ先

〒020-8551 岩手県盛岡市上田4-3-5
岩手大学理工学部システム創成工学科機械科学コース 谷口 英夫 tani@iwate-u.ac.jp

5. 応募締切

2020年7月13日(月)

6. 結果の通知/発表

北部支部幹事会にて決定後, 全応募団体に採否を直接通知します。また, 結果は, 学会誌および北部支部ホームページにも掲載します。なお, 2021年1月末日までに支援金の使途と成果に関して報告書を提出していただきます。

また, 本事業の支援を受けた団体は, その成果を日本航空宇宙学会北部支部2021年講演会にて発表することが望ましいため, その点もご検討ください。なお, その講演会にて発表いただける団体には, 4万円を上限に1名分の旅費を支給と参加登録費の免除を行います。

2020年度会費についてのお願ひ

<正会員 10,000円・学生会員 4,000円>

会員各位の日頃のご支援ご協力に対しまして、深く感謝申し上げます。会員の皆様のご期待に添えるよう、理事会、事務局ともども、努力してまいります。さて、2020度(2020年7月~2021年6月)の会費のお支払いの時期となりました。

◎会費支払い方法が払い込み用紙の会員

6月に入り次第コンビニエンスストア支払い用紙を送付致しております、収納代行会社名はPaygentより、払い込み用紙が届きますので、速やかにお支払いをお願いいたします。

◎会費銀行口座自動振替の会員

ご指定口座より 6月29日(月) に引き落とさせていただきます。(一度納入された会費は返金できません)

※退会を希望される方は、2021年度分からになります。退会届を2021年4月末日迄ご提出をお願い申し上げます。

◎クレジットカード支払いの会員

昨年度同様に、学会ホームページ内の会員ページ内の 会費支払 よりご精算をお願い申し上げます。

●退会につきましては理由を付し書面でお申し出下さい。 会費切れで自動的に退会という手続はできません。

*会費についてのお問い合わせは、事務局迄ご連絡願ひます。 Tel : 03-6262-5313 メール : hino@jsass.or.jp

【有料会告】

鳥取大学工学部教員公募

1. 募集人員 教授 1名
2. 所属 機械物理系学科（機械工学講座）
3. 専門分野 輸送機械に関する熱流体工学分野
4. 担当授業科目 （大学院）空気力学および航空宇宙工学に関連した科目
（学部）粘性流体力学，伝熱工学，機械設計製図などの専門科目，
及び数学，物理学，実験などの基礎科目
5. 応募資格 1) 博士の学位を有し，博士後期課程の研究指導ができること
2) 上記専門分野に関して十分な研究業績を有し，新しい研究に取り組む意欲を有するとともに，工学教育及び学科運営に熱意があること
6. 着任時期 2021年4月1日（予定）
7. 提出書類
 - ①履歴書（様式1）
 - ②教育歴（様式2）
 - ③研究歴（様式3）
 - ④その他の活動歴（様式4）
 - ⑤着任後の抱負（様式5）
 - ⑥研究業績リスト（様式6-1）
 - ⑦所見を伺える方の照会先(2名)または推薦状(2通)（様式7）
 - ⑧主要な査読付学術論文の別刷り（コピー可）：5編程度
8. 応募締切 2020年10月30日（金）必着
9. 選考方法 学科内選考（1次：書類審査，2次：面接（プレゼンテーションを含む）
および学部内選考
10. 問い合わせ先・書類送付先
〒680-8552 鳥取市湖山町南4丁目101
鳥取大学大学院工学研究科機械宇宙工学専攻 専攻長 佐藤昌彦
電話：0857-31-5195，FAX：0857-31-5210，E-mail：sato@tottori-u.ac.jp
（封筒表面に「教員応募書類在中」と朱書し，簡易書留郵便又は宅配便にて送付のこと，
なお，原則として提出書類は返却しませんのでご了承ください）
11. 公募の詳細については，必ず以下のホームページを参照すること
<http://akebia.jim.tottori-u.ac.jp/info/koubo.html>

【有料会告】

九州工業大学宇宙システム工学 教員公募 (宇宙工学、宇宙理学、宇宙利用)

1. 公募する職名・人数：准教授あるいは助教1名
2. 所属部門：工学研究院・宇宙システム工学研究系
3. 部署 URL：<https://www.space.tobata.kyutech.ac.jp/>

4. 募集の背景と専門分野：

九州工業大学工学部では平成30年4月に宇宙システム工学科を設置しました。同学科は、日本で唯一の宇宙工学に特化した学科であり、本学がミッションの再定義で航空宇宙工学を重点分野としたことに基づいています。宇宙システム工学科は、衛星・ロケット等に関する実践型教育を通じてプロジェクトマネジメント・システム工学的な視野を備えた人材を育成することを教育目的としています。研究面では、宇宙システムに関する研究を推進するとともに、学内の他系の教員および学外諸機関と宇宙利用分野において幅広く連携し、宇宙利用を通じて国内外の社会的課題の解決に寄与することを目的としています。

宇宙システム工学科の教員陣容を強化するため、宇宙分野（宇宙工学、宇宙理学、または宇宙利用）に関する教育研究を推進することに意欲をもつ優秀な人材を広く募集します。

5. 主たる業務：

- (1) 宇宙工学、宇宙理学、または宇宙利用に関する教育と研究を推進する
- (2) 学内外の宇宙関連の教育・研究プロジェクト並びに地域貢献等を推進する
- (3) 工学部における当該専門分野の科目を担当する
- (4) 大学における管理運営の業務を応分に担当する
- (5) 准教授の場合
 - (ア) 宇宙工学国際コースにおける教育を担当する
 - (イ) 工学部における当該専門分野の卒業研究を指導する
 - (ウ) 工学府大学院工学専攻の博士前期課程の研究指導及び、博士後期課程の学生の研究指導の補助を行う
- (6) 助教の場合
 - (ア) 宇宙工学国際コースにおける教育を補助する
 - (イ) 工学部における当該専門分野の卒業研究の指導の補助を行う
 - (ウ) 工学府大学院工学専攻の博士前期課程及び後期課程の学生の研究指導の補助を行う

6. 着任時期：2020年度中のできるだけ早い時期または2021年4月1日

7. 任期：テニュアトラッキング。

任期は採用後5年間。但し採用後3年目の後半に中間評価を行い、5年目の早い時期にテニュア審査を行い、審査に合格した後、テニュア（任期なし）となる

8. 応募資格：

- (a) 宇宙工学、宇宙理学、または宇宙利用に関する教育研究を推進できること
- (b) 日本語を母語としない場合、英語に堪能であること。また、日本語を母語とするときは、宇宙工学国際コースでの教育に支障のないレベルの英語力を有すること
- (c) 博士号をもつこと（未取得の場合は、着任までに取得できること）

9. 待遇、提出書類等：

詳細な情報は下記をご覧ください。九州工業大学のトップページ→採用情報→教育職員公募

https://www.kyutech.ac.jp/archives/001/202004/202004space_jp.pdf

10. 応募締切：2020年7月31日（金）24:00（日本時間）必着

11. 類送付・問い合わせ先：下記まで、タイトルを「九州工業大学宇宙教員公募」とした上で、電子メールにて送付してください。その際、准教授または助教のいずれに応募するかを明記ください。問合せは電子メールにてお願いします。

九州工業大学工学研究院 趙孟佑 cho@ele.kyutech.ac.jp 電話：093-884-3228

13. 選考方法：書類選考に加え、必要に応じて面接を行います

第 51 期 学会主催 講演会/シンポジウム 優秀講演賞・優秀発表賞 (敬称略)

第51回流体力学講演会/第37回航空宇宙数値シミュレーション技術シンポジウム

2019年7月1日(月)~3日(水)

■最優秀賞 流体力学部門

- ・杉岡 洋介 (東北大学)、中北 和之・小池 俊輔・中島 努 (JAXA)、
野々村 拓・浅井 圭介 (東北大学)

題目：遷音速バフェットオンセット付近における旅客機翼上の非定常圧力場

■最優秀賞 数値シミュレーション部門

- ・久谷 雄一・河合宗司 (東北大学)

題目：ハンギングノードを含む階層型直交格子法における運動エネルギー・エントロピー保存 (KEEP) スキーム

◆優秀発表賞 (5名)

- ・金子 泰 (東京農工大学)

題目：プラズマアクチュエータが誘起する流れ場の Background Oriented Schlieren 法を用いた密度場計測において計測条件が与える影響

- ・甲斐 大貴 (早稲田大学)

題目：磁力支持天秤装置による運動するデルタ翼機模型の非定常空力計測

- ・永田 貴之 (東北大学)

題目：Reynolds 数 300-1000 の遷音速微小粒子周りの流れ場と抵抗係数に対する Mach 数・Reynolds 数効果の考察

- ・伊神 翼 (東北大学)

題目：カーボンナノチューブ感温塗料を利用した低速流れにおける NACA0012 翼の動的境界層遷移計測

- ・原 涼馬 (静岡大学)

題目：シングルバブルソノルミネセンス発光強度の溶存気体依存性

第 61 回構造強度に関する講演会 2019年8月7日(水)~9日(金)

■若手奨励賞 (3名)

- ・津島 夏輝 (宇宙航空研究開発機構)

題目：幾何学的非線形静的空力弾性におけるマルチフィデリティ解析

- ・和田 大地 (宇宙航空研究開発機構)

題目：光ファイバひずみ分布計測と深層強化学習による翼の構造負荷低減技術

- ・青木 涼馬 (東京大学)

題目：層内・層間疲労モデルを用いた複合材積層板の損傷シミュレーション

第 57 回飛行機シンポジウム 2019 年 10 月 16 日(水)～ 18 日(金)

■学生優秀講演賞 2 名

- ・ 齊藤 有紀 (慶應義塾大学)
題目: フローコリドー内での自律分散的な航空機の衝突回避制御: パイロットの負担軽減を目指した制御方策
- ・ 桑田 政英 (東北大学)
題目: 磁力支持天秤装置を用いた細長比 0.5 以下円柱の抵抗係数評価

第 63 回宇宙科学技術連合講演会 2019 年 11 月 6 日(水)～ 8 日(金)

■若手奨励賞 最優秀論文賞

- ・ 古本 政博 (首都大学東京)
題目: 軌道上観測によるデブリ環境変動検知の統計的検証

■若手奨励賞 優秀論文賞 (2 名)

- ・ 中条 俊大 (東京工業大学)
題目: 太陽輻射圧下における大変形を有する宇宙機の姿勢運動と可変形状機能を用いた姿勢制御
- ・ 柴田 拓馬 (キヤノン電子株式会社)
題目: 磁束ピンニング効果を用いた宇宙望遠鏡のための非接触微小擾乱抑制機構

■学生セッション 最優秀賞 (2 名)

- ・ 熊谷 剛 (東京大学)
題目: 幾何学的相似性を活用した畳み込みニューラルネットワークの衛星画像への応用
- ・ 石黒 裕樹 (東京大学)
題目: 連続的に加速する宇宙機のダイナミクスの変化による軌道設計理論

◆学生セッション 優秀発表賞 (4 名)

- ・ 安宅 泰穂 (東京大学)
題目: 1W 級マイクロ波放電式水電子源の内部電位分布が電子輸送に及ぼす影響
- ・ 永井 雄太 (静岡大学)
題目: 地球低軌道における CNT 電界放出カソードの性能劣化対策手法の検討
- ・ 町井 佳菜子 (電気通信大学)
題目: 軌道遷移能力を持つ超小型人工衛星の低緯度地域の観測時間拡大
- ・ 高木 雄哉 (横浜国立大学)
題目: フラップ角の異なるボルテックス・フラップを用いた再使用ロケットの大迎角における DDES 解析

一般社団法人 日本航空宇宙学会第52期役員名簿

歴代会長

山内 正男	林 毅	曾田 範宗	上山 忠夫	疋田 徹郎	中口 博	岡崎 卓郎	浅沼 強	河崎 俊夫	河村 龍馬
鷺津久一郎	森 大吉郎	武田 峻	河田 幸三	小林 繁夫	長洲 秀夫	砂川 恵	相原 康彦	東 昭	五代 富文
竹内 和之	秋葉謙二郎	高山 一明	辛島 桂一	加藤寛一郎	小早川真也	荻野 三郎	佐藤 淳造	松尾 弘毅	久保田弘敏
近藤 恭平	戸田 勸	高山 和喜	的川 泰宣	河野 通方	長島 利夫	小野田淳次郎	上田 哲彦	河内 啓二	石川 隆司
中橋 和博	中道 二郎	鈴木 真二	川口淳一郎	李家 賢一	上野 誠也	青木 隆平	澤田 恵介	渡辺 紀徳	大林 茂
渡辺 重哉									

第52期役員

会 長 :	松尾亜紀子	筆頭副会長 :	河野 功	副 会 長 :	荻巣敏充		
庶 務 理 事 :	有菌 仁	丹野英幸	生越博景	吉河章二	安倍賢一	青木雄一郎	吉本 稔
会 計 理 事 :	玉山雅人	杉村文隆					
広 報 理 事 :	今村太郎						
編 集 理 事 :	宇井恭一(会誌)	寺本 進(論文)					
監 事 :	伊藤 健	鈴木宏二郎					

第52期代議員

青木維志	伊海田皓史	石田卓也	石原咲子	伊藤琢博	小國秀行	北 光一	久保田勇希	アンドレエバ	森アドリアナ
月崎竜童	土本雄大	中村悠志	仁田耕造	野々村拓	保江かな子	青木雄一郎	天野正太郎	有菌 仁	今井和宏
今村太郎	宇井恭一	大山 聖	越智さやか	加納康仁	河本聡美	鈴木幸生	関 直喜	谷 直樹	新井山一樹
橋岡崇裕	姫野武洋	福元克俊	藤本 秀	船瀬 龍	吉本 稔	饗庭昌行	青山剛史	安倍賢一	新玉重貴
伊藤 健	内山直樹	荻巣敏充	生越博景	河野 功	駒 徹郎	佐宗章弘	澤井秀次郎	真保雄一	杉村文隆
鈴木宏二郎	玉山雅人	丹野英幸	寺本 進	永田晴紀	中俣千由紀	花田俊也	船木一幸	松尾亜紀子	山口洋一
吉河章二									

第52期 広報委員長・編集委員長及び委員

広報委員長：今村太郎

有田俊作 金崎雅博 佐々木貴広 津島夏輝 中谷辰彌

会誌編集委員長：宇井恭一

鈴木宏二郎	川崎 央	杉本 直	内田英樹	萩原慎二	加藤久弥	井之口浜木	齊藤真二	小島孝之
加納康仁	山田豊一	足立修一	井戸田典彦	橘 佳宏	牧野好和	石川敬掲	松並孝次	佐藤寛行
西谷美貴弥	赤楚哲也	山根章弘	村岡浩治	蔭山康太	アンドレエバ	森アドリアナ	下田孝之	舟生豊朗
城井洋生	松本康司	大川恭志	船木一幸	小島康平	椿野大輔	岸本直子	小川秀朗	溝端一秀
大山 聖	岡田孝雄	三原裕介	河野 麗	近藤耕太	萩原春妃			

論文集編集委員長：寺本 進

村山光宏	石井寛一	菊池崇将	鈴木 互	杉山貞人	小柳 潤	宮木博光	佐藤泰貴	武市 昇
安部明雄	中西洋喜	河村政昭	山本高行	齊藤充教	加藤周徳	西山和孝	山本 剛	稲守孝哉
小川秀朗	丸 祐介	原 進						

第52期 部門委員長及び委員 (○委員長 △幹事)

空 気 力 学	○ 鈴木宏二郎	△ 金森正史	岩本智文	村橋慶紀	小川秀朗	西村信祐	渡辺保真	高橋聖幸
	浦 弘樹	大和田拓	江上泰広	水書稔治	小川博之	川崎 央	中北和之	
構 造	○ 杉本 直	△ 有菌 仁	内田英樹	岩堀 豊	門岡啓介	永井弘人	三宅重之	西藤彰彦
	水口 周	東海林和典	石田 龍	岡崎智春	石田和希	野崎健太	勝又伸久	
材 料	○ 萩原慎二	△ 加藤久弥	青井達治	藤松清人	石川 力	阪西真美	後藤亜希	小柳 潤
	酒井 孝	鈴掛晋也	関根尚之	小林良之	矢代茂樹	吉村彰記	西川雅章	
電子・電子 情報システム	○ 井之口浜木	△ 奥山貴之	藤原 健	板倉州優	大出雄輔	加藤博司	川崎繁男	齊藤真二
	瀬之口敦	高橋教雄	丹野和信	辻井利昭	西川育人	羽部仁司	早川正翁	平賀好文
	三田 信							
原動機・推進	○ 小紫公也	△ 中谷辰彌	小島孝之	藤本 秀	加納康仁	原田正太	東 和弘	坂本数貴
	木村竜也	小林弘明						
生 産 技 術	○ 山田豊一	△ 足立修一	宮城島哲史	木元順一	福岡照城			

飛行力学	○ 牧野好和 藤川貴弘	△ 橋 佳宏 成岡 優	安部明雄	亀山丈晴	森川 泰	高橋 賢	上田千晃	宍戸紀彦
航空機設計	○ 牧野好和	△ 石川敬	川井 翼	田中隆道	池田光司	矢田創一郎	宮島 茂	和田惇平
航空機重航・整備	○ 松並賀宣	△ 佐藤寛行	西脇 健	松野賀宣	赤井大介	松崎誠彦	板垣 健	河村暁子
回転翼航空機	○ 西谷美貴 彌庭昌行	△ 赤楚哲也	杉浦正彦	石井寛一	小曳 昇	有田俊作	中村瑞城	東 謙一
特殊航空機	○ 山根章弘	△ 芝尾裕規	村岡浩治	中村将治	大瀧 俊	平城大典	得竹 浩	高野博行
航空交通管理	○ 蔭山康太 久保宏一郎	△ アンドレエバ 森アドリアナ 本江信夫	武市 昇	手塚亜聖	栗原和彦	平田輝満	林 潤一	成岡 毅
宇宙航行	○ 宇井恭一 山崎裕司	△ 丸 祐介 高橋裕介	伊海田皓史	下田孝幸	伊藤琢博	尾川順子	川端裕子	北川幸樹
宇宙システム・技術	○ 舟生豊朗 渡部靖之	△ 正井卓馬 五百木誠	清兼和紘	今井 宏	関口 毅	竹内伸介	勝身俊之	神谷俊宏
宇宙利用	○ 松本康司 吉田裕之	△ 大川恭志 鳥阪綾子	鈴木俊之	久保岡俊宏	遠藤稔明	中谷辰爾	宮村典秀	寺菌淳也
電気推進・先端推進	○ 船木一幸 田代洋輔	△ 鷹尾祥典 田原弘一	河内宏道	大川恭志	小島康平	森 浩一	中川貴史	大塩裕哉

中部支部

支部長：	荒井政大	幹事長：	吉村彰記						
幹 事：	市原大輔 荻田丈士	山口 皓平 桑原大介	日野琢磨 中谷 淳	岡本憲行	丸谷恭平	吉永哲也	菅野 望	関下信正	有田祥子
商議員：	城 伸輔 葉山賢司 藤田 徹 長田孝二 守田昌史 米原慧紀	澤田邦夫 片山範明 武藤 敬 原 進 海田武司 萩野 純	伊藤彰彦 中谷 淳 村上 毅 砂田 茂 三原克久	飯沼義和 宮坂武志 関下信正 駒井 巖 福元政之	溝口 治 山極芳樹 西田政弘 松原 功 加鳥裕明	野久 徹 佐藤 彰 荒井政大 松島章二 早藤英俊	佐藤光政 元森 涉 石川隆司 辻本公一 前川明寛	児玉直樹 中山 昇 笠原次郎 廣瀬圭介 家田剛賢	長尾広志 真栄田国男 佐宗章弘 渥美正博 山下利恵

関西支部

支部長：	板倉健郎								
常任幹事：	松岡右典	養田孝路	杉山和靖	小木曾望	江利口浩二	横田久美子			
幹 事	山口嘉文 川上和成 山田克彦 青井伸也 酒井武治	黒田 翔 長谷川和臣 莊司泰弘 田尻恭平 吉岡修哉	金田 聡 福島 彬 佐藤訓志 山川勝史 田原弘一	阿部英裕 湯谷洋司 橋本智昭 荻野要介 三輪昌史	早川昌志 濱 維志 坂上昇史 田川雅人 勝又暢久	山田豊一 浅野雄太 金田さやか 中井賢治 岸本直子 河内俊憲	石塚 啓 吉河章二 中井賢治 岸本直子 武石賢一郎	海野貴弘 川畑成之 山縣 雅紀 武石賢一郎	森本 浩 谷垣 健一 占部継一郎 岩佐 貴史

西部支部

支部長：	外本伸治	副支部長：	坪井伸幸	庶務幹事：	矢代茂樹	会計幹事：	新本康久	監査役：	斉藤一哉
常任幹事：	安倍賢一	岩田 稔	内堀 洋	遠藤琢磨	小澤晃平	葛山 浩	金澤康次	藤田浩輝	
幹 事	東 大輔 寒川義裕 野田晋二 八房智顕	池庄司敏孝 木原 尚 林健太郎 山本直嗣	石井正剛 黒木博憲 古川雅人 吉川浩行	井上智博 酒匂信匡 松尾 繁 李 曄	猪口雄三 下栗大右 松川 豊	宇都宮浩司 数仲馬恋典 三上真人	大西俊輔 鷹尾良行 宗像瑞恵	岡崎覚万 坪井伸幸 室園昌彦	各務 聡 中山峰男 八坂哲雄

北部支部

支部長：	大林 茂								
幹 事：	岡島淳之介 高橋英美 平山 寛	早川晃弘 島垣 満 瀬尾和哉	焼野藍子 長谷川進 寺菌淳也	藤田昂志 橋本 望 武蔵昌貴	山本 剛 三橋龍一 大村勝則	栗原聡文 廣田光智	高橋聖幸 中田 将	野々村拓 井上 翔	高寄浩一 谷口英夫

学会事務局 事務局長： 甲斐高志 事務員： 日野みどり 平出妙子 河西真己子

本会共催・協賛・後援行事

2020年度溶接入門講座 【10月に延期, 詳細未定】

主催：溶接学会
会期：2020年6月8日(月), 9日(火)
会場：溶接会館2階 会館ホール(東京都千代田区神田佐久間町4-20)
受講料：会員 31,600円, 非会員 42,800円
(いずれも消費税込み)
申込方法：溶接学会ホームページからお申込下さい。
<http://www.jweld.jp/>
問合せ先：〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-20
一般社団法人 溶接学会 講習会係
電話 03-5825-4073
Fax. 03-5825-4331
E-mail: jws-info@tg.rim.or.jp

SSH2020 (第26回画像センシングシンポジウム) 【現地での開催中止, オンラインによる開催】

主催：画像センシング技術研究会
日時：2020年6月10日(水)~12日(金)
会場：パシフィコ横浜 アネックスホール
参加費：一般 25,000円 (30,000円)/学生 10,000円 (13,000円)
* 5月15日までにWeb事前登録の金額, 5月16日以降はカッコ内の金額。
グループ登録 50,000円 (一般のみ, 3名分)
Webサイト：<https://confit.atlas.jp/guide/event/ssii2020/top>

第25回計算工学講演会【開催中止】

主催：日本計算工学会
会期：2020年6月10日(水)~12日(金)
会場：北九州国際会議場(福岡県北九州市小倉)
Webサイト：<https://www.jsces.org/koenkai/25/>
問合せ先：日本計算工学会
TEL 03-3868-8957,
FAX 03-3868-8957
E-mail: office@jsces.org

第58回日本接着学会年次大会

主催：日本接着学会
会期：2020年6月18日(木), 19日(金)
会場：名古屋市中小企業振興会館(吹上ホール)(名古屋市千種区吹上2-6-3)
申込方法：Web(学会本部HP)フォームで申し込み
<http://www.adhesion.or.jp/nenkai2020/>
連絡先：日本接着学会事務局
〒556-0011 大阪市浪速区難波中3-9-1 難波ビルディング407号室
TEL 06-6634-8866,
FAX 06-6634-8867,
E-mail: info-hnb@adhesion.or.jp

第50回信頼性・保全性・安全性シンポジウム【開催延期, 詳細未定】

主催：日本科学技術連盟
会期：2020年6月18日(木), 19日(金)
会場：日本教育会館(東京・千代田区一ツ橋)

Webサイト：<http://www.juse.or.jp/src/seminar/detail/page/50rms>
問い合わせ先：一般財団法人日本科学技術連盟 50RM&S担当
TEL: 03-5378-9850
FAX: 03-5378-9842
E-Mail: re-group@juse.or.jp

腐食防食部門委員会 第335回例会

主催：公益社団法人 日本材料学会
日時：2020年7月28日(火)
13:00~16:50
会場：大阪府教育会館 たかつガーデン3階 カトレア
〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町7番11号
参加費：日本材料学会・協賛学会会員：5,000円
その他 非会員：10,000円
申込先：〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町1-101
公益社団法人 日本材料学会
Tel: 075-761-5321,
Fax: 075-761-5325,
E-mail: jimuj@jmsj.jp

混相流シンポジウム2020

主催：日本混相流学会
会期：2020年8月21日(金)~23日(日)
会場：静岡大学浜松キャンパス(静岡県浜松市中区城北3-5-1)
Webサイト：<http://mfsymp.convention-system.com/>
問合せ先：混相流シンポジウム2020実行委員会 (konsosymp@jsmf.gr.jp)